

02月度 例会 個人 山行報告書		報告者	竹内	参加 メンバー	CL:金子清 天野広 竹内幹雄 鈴木浩子
		報告日	2/20		
山城	北アルプス	山行日	2019年02月08日(金)～		
山名	白馬・天狗原		**年 **月**日 (*)		
山行目的	親睦・スノーシュー登山(日帰り)		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図(地図を見て正確に)

1/2.5万地形図: 白馬岳

02/07 晴れ
10:00 金子宅発
15:15 ホテル泊

02/08 曇時々晴れ
8:50 ゴンドラ乗り場
9:15 リフト乗り場
11:11 1995m休憩
13:00 天狗原 到着
14:00 成城小屋
15:15 ゴンドラ乗り場
15:30 杵池高原
スキー場



〈山行報告〉前日に杵池高原の宿に宿泊、翌日8時発で杵池高原スキー場のゴンドラに乗り、標高1565mまで上がり更にリフトで1700m迄上がる。ここでスノーシューを履いて登山を開始。雪がチラチラと降っているが、上空を見上げると薄日が射しているようで歩く分には問題ないようだ。前方に見える林道へ下りしばらく進むと右上に小屋が見えて来たので、ここから林道を外れて小屋方面に向かい登って行く。トレースが見えているので跡を辿っていく。やがて平らになった所に出たので天狗原方面に向きを変えて尾根を進む。前方から山スキーのグループとすれ違う。少し進んで風のない所で一本取る。今まで降っていた雪も止み、前方の山も見えていて予定通り行けそうな気がしてきた。このまま尾根を進むと急な傾斜を登ることになるので、金子さんから「西にトラバースして隣にある傾斜の緩やかな尾根に取り付き、そこから登る」ように指示が出された。天野さんが先頭でトラバースを慎重に進む。取り付いた尾根を登るのに直登は疲れるので、ジグザグに進んでいくが、思ったより時間が掛かる。途中でスノーボードのグループや山スキーのグループを見かける。スノーシュー登山は我々だけだ。やがて天狗原が見えて来た。先に到着したメンバーから「もう少しだ、がんばれー」とエールが聞こえてきた。その声に支えられて「あと、チョット!」と思いながら、何とか「天狗原」に到着した。天狗原は広い、標識がある所はもう少し先になるが、ここで写真を撮り休憩。ここから引き返すことになった。帰りのゴンドラは16時が最終便なのでそれに乗り遅れないように余裕を持って下山開始する。自分は下りが苦手だ。皆スイスイ下って行くが自分だけもたもたしながら、慎重に下る。林道は所々ショートカットしながら下りて15:15 ゴンドラ乗り場に到着。ゴンドラに乗って無事、麓に下山した。大いに達成感を味わうことができました。



確認
(リーダー)
金
19/02/20
子
作成
(報告者)
竹
19/02/14
内

〈リーダー所見〉
心配した天気も大きく崩れることなく、薄日も射し、新雪のスノーシュー登山を楽しむことができた。各自、久しぶりに履いたスノーシューの性能を確かめながら元気に歩いていた。
翌日は岩岳スキー場のクロスカントリーコースを歩いた(約3km)。